

民主
PRESS MINSHU

The Democratic Party of Japan

民主党プレス民主編集部
〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1 TEL03-3595-9988 (代表)

千葉県第9区版 2009年8月
〒285-0843 佐倉市中志津 3-34-11-201
TEL 043-461-8609 FAX 043-461-2997
E-mail sokuno2@yahoo.co.jp
Website http://www.s-okuno.jp/

号外



■ 奥野総一郎 プロフィール

- 1964年7月15日生まれ、45歳
- 東京大学法学部卒業
- 総務省調査官
- 平成17年 千葉市長選に挑戦するも惜敗
- 参議院議員 広中和歌子政策秘書
- 民主党の公募に応募、予備選を経て、平成20年6月民主党千葉県第9区総支部長に就任
- 平成20年9月民主党第一次公認決定

国民の生活を守る政治を!

Q-1 「政権交代」は必要なのですか。

おくの 政権交代で私は、「地域で安心して生活できる国」をめざします。これから、超少子化、高齢化社会を迎えます。こうした時代に向け、①医療・福祉、②年金、③子育て・教育、などに重点的に税金を配分し、地域で安心して生活できる仕組みを作ります。また、我が国のGDPは間もなく中国に抜かれ世界第3位になり、後ろには、ブラジル、インドやロシアも控えています。国家間の食糧の争奪戦がおきれば、およそ6割を輸入に頼っている日本は、食糧が足りなくなるおそれがあります。④農業を自立できる産業として育成し、食糧自給率をアップしなければなりません。政権交代は目的ではなく手段です。これまでの政権は、天下りや利権がらみの公共事業などを続ける一方、医療・福祉などの社会保障予算や教育予算を削減してきました。国民のために税金が使われているとは、とても言えません。政府が信頼されなくなれば、政権が変わる、これが民主主義のルールです。他の先進国ではあたりまえのことです。「政権交代」は、税金の使い道を我々国民が自ら決めるため、絶対に必要です。

Q-2 民主党政権になれば税金が正しく使われるようになりますか。

おくの 問題は、明治以来の官僚主導政治が行き詰ったことです。日本の官僚機構は、明治以来の「富国強兵」「欧米に追いつけ」を国家目標として掲げて来ましたが、(TVドラマの「官僚たちの夏」はまさにそうした官僚の姿を描いています)。その目標を達成した現在、官僚たちは自らの利益を優先するようになり、政治も新たな国家ビジョンを示せないでいます。今こそ、政治が新たな国のあり方を示し、官僚がその目的に向かって働くという本来の姿を取り戻さなければなりません。我々は、およそ210兆円の予算(一般会計+特別会計)のおよそ1割を組みかえ、生活関連予算にあてます。

Q-3 もう少し具体的に政策を教えてください。

行政改革 官僚主導を排し、「利権」「しがらみの」温床、特別会計制度も改革します。

- 天下りを禁止、します。
天下りは、現政権が官僚に配慮して手をつけられなかった問題です。無駄の象徴でもあり真っ先に禁止すべきです。
- 100人以上の与党議員が政府に入り、中央省庁の政策立案を実質的に担うことで政治が官僚を主導する体制を確立します。
- 各省庁の「隠れた財布」となっている特別会計制度をゼロベースで、見直します。
- 地域主権の確立。中央集権制度を抜本的に改め、地域主権国家を樹立します。
- 郵便局のサービス(郵貯・簡保・郵便)が一体的に全国あまねく提供できる仕組みをつくります。